学習院大学史料館
ミュージアム・レター

Gakushuin University
Museum of History

Museum Letter
No.28

発行日 ● 平成27年(2015)4月1日

もくじ

ごあいさつ……1
ボンボニエール―掌上の皇室文化―……1
ボンボニエール図鑑……2

ごあいさつ

私は、前館長和光純経済学部教授の後任として、本年度より館長を務めさせて頂く同じく経済学部の上田隆穂と申します。よろしくお願い申し上げます。

さて学習院大学史料館では、平成27年4月4日（土）～6月6日（土）まで、特別展「ボンボニエール―掌上の皇室文化―」を開催致します。ボンボニエールとは小菓子入れなのですが、華やかな工芸意匠が施されており、多くの皇室文化が詰まっている素晴らしいものです。多様な形があり、いわれがあり、見るだけでも楽しくなります。

本号では、この特別展に関連する記事・写真を掲載致しました。本レターを通じて、当館の展示や活動を身近に感じて頂ければ幸いです。

展示会の実施と本号の作成にご協力くださいました皆様に心から御礼申し上げます。

（史料館長　上田隆穂）

ボンボニエール―掌上の皇室文化―

近代国家への道を歩む明治政府は、宮中における饗宴を外交手段などに用いました。天皇家はもとより、各宮家、旧大名、旧公家をはじめとする華族家などでも盛んに饗宴が催されました。そのような饗宴、とくに慶事の正餐の際に小さな引出物が配られる慣習が生まれました。この引出物は「ボンボニエール」と呼ばれています。

ボンボニエールという名称は、フランス語の「ボンボン入れ bonbonnière」に由来するもので、その名が示す通り、中には小菓子が入れられます。本体は概ね銀製で、華やかな工芸意匠が施され、家紋があしらわれることも多くあります。現在の皇室においてもこの工芸品を引出物とする慣習は続いています。

当館では現在250点余のボンボニエールを収蔵しています。これまで「男爵物語」展、「是！」展、「桜圃名宝」展などにおいて、数点ずつ展示公開をしてまいりました。この度ボンボニエールを中心に展覧会を開催いたします。

一つ一つは掌の上に乗るほどの小さな工芸品ですが、そこからは明治政府が近代国家になるための努力や、日本の伝統文化、工芸技術の粋、皇室のおもてなしの気持ちなどを読みとることが出来ます。ぜひこの機会にご覧いただきたいと思います。

（学芸員　長佐古美奈子）

六角形黄心樹石南花文ボンボニエール　常陸宮正仁同妃金婚式　平成26年9月　個人蔵

ボンボニエール図鑑

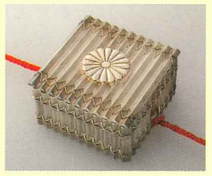
図鑑の読み方：名称［素材］・家紋・催事名・催事年・縦×横×高（cm）/ 重量（g）★印は個人蔵（表記のないものは当館収蔵品）

● 時代をみる

時代順に並べてみると、素材に変遷があることがわかります。明治から大正期には木製のものも多く見られます。その後、銀製の最盛期を迎えますが、昭和15年（1940）の「奢侈品等製造販売制限規則」以降、銀は使用出来なくなり、代替素材で製作されました。戦後、昭和24年（1949）に製作されたボンボニエールはプラスチック製です。その後また銀製が復活し、そして平成を迎える頃から陶磁器製が主流になっていきます。

1　鶴亀像形［銀製］・天皇家紋・明治天皇大婚25年祝典・明治27年（1900）・5.0 × 5.0 × 3.5/112g ★

2　脚付箱形鶴松文［銀製］・天皇家紋・東宮（大正天皇）成婚・明治33年（1900）・5.0 × 5.0 × 3.5/81g



3　柳筥形［銀製］・天皇家紋・竹田宮恒久王昌子妃成婚式・明治41年（1908）・5.2 × 5.2 × 2.4/120g

4　手箱形短冊花卉蒔絵［木製］・有栖川宮家紋・4.0 × 4.2 × 4.5/20g

5　箱形若松蒔絵［木製］・梨本宮家紋・李垠梨本宮方子成婚式・大正9年（1920）・5.8 × 4.6 × 3.2/17g

6　木瓜形桐花文［ジュラルミン製］・三笠宮家紋・三笠宮崇仁親王高木百合子成婚式・昭和16年（1941）・径6.0 × 2.1/32g

7　緑色香合形［プラスチック製］・天皇家紋と八重桜紋・順宮厚子内親王学習院女子部卒業記念茶話会・昭和24年（1949）・径6.8 × 3.6/58g

8　棗形菊紋［銀製］・天皇家紋・天皇即位20年記念・平成21年（2009）・径5.7. × 3.0/110g ★

9　卵形石南花文［磁器製］・常陸宮華子妃還暦・平成12年（2000）・6.0 × 4.9 × 5.1/80g ★

10　六角形黄心樹石南花文［磁器製］・常陸宮家紋・常陸宮正仁同妃金婚式・平成26年（2014）・7.5 × 6.5 × 2.3/73g ★

● 形をみる

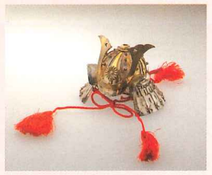
ボンボニエールという西洋風の名称とはうらはらに、日本的な意匠が多く用いられています。外国賓客に日本の伝統、工芸技術を紹介・宣伝する狙いがあったと考えられます。その他、時代を写す形のものも作られました。

11　具足形［銀製］・閑院宮家紋・径5.2 × 8.5/117g ★

12　印籠形桐文［銀製］・天皇家紋・英国エドワード皇太子歓迎晩餐会・大正11年（1922）・4.1 × 6.4 × 1.3/100g

13　鳥兜形［銀製］・天皇家紋・皇太子（今上天皇）誕生・昭和9年（1934）・6.5 × 6.2 × 5.0/68g

14　牛車形［銀製］・天皇家紋・4.5 × 8.8 × 5.5/76g



15　武家兜形［銀製］・天皇家紋・6.5 × 7.0 × 5.0/94g

16　諫鼓鶏形［銀製］・天皇家紋・4.2 × 4.2 × 9.5/79g

17　駕籠形［銀製］・天皇家紋・4.4 × 3.6 × 4.5　全長11.5/76g

18　和船形［銀製］・天皇家紋・8.5 × 4.1 × 7.5/78g

19　複葉機形［銀製］・宮家共通紋・朝香宮孚彦王成年式・昭和7年（1932）・5.4 × 9.0 × 2.9/40g

20　鉄兜形文鎮［銀製］6.0 × 5.2 × 3.5/151g

● 広がりをみる

ボンボニエールは皇室の慶事に伴う引出物として誕生しましたが、その後、華族家や民間にも広がります。

21　七宝隅切箱形［銀製］・（ホーエンツオレルン帰国午餐）・（明治38年（1905））・5.0 × 4.9 × 2.5/81g

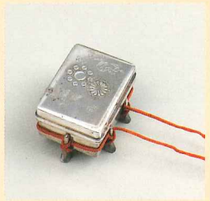
22　箱形蒔絵［木製］・島津家紋・島津忠重伊楚子結婚式・明治44年（1911）・7.0 × 5.0 × 3.0/20g

23　兎置物形鶴松文［銀製］・久邇宮家紋・摂政宮（昭和天皇）久邇宮良子女王婚儀・大正13年（1924）・4.8 × 6.8 × 6.5/148g

24　重色紙形秋草牡丹文［真鍮製］・久邇宮家紋・久邇宮智子女王大谷光暢結婚・大正13年（1924）・5.4 × 5.4 × 2.2/96g

25　箱形鶴文［銀製］・山階家紋と酒井家紋・山階芳麿酒井寿賀子結婚・大正14年（1925）・5.5 × 4.2 × 1.5/63g

26　桜形［銀製］・宮家共通紋・山階宮萩麿王成年式・大正15年(1926)・径6.0 × 2.0/91g



27　唐櫃形松竹梅文［銀製］・葛城家紋と細川家紋・葛城茂麿細川敏子結婚・昭和9年（1934）・5.0 × 4.0 × 3.0/59g

28　檜扇形桜藤文［銀製］・竹田宮家紋・竹田宮恒徳王三条光子結婚・昭和9年（1934）・9.7 × 4.0 × 1.0/49g

29　合子形［銀製］・星章・径5.0 × 2.0/38g

30　重色紙形梅樹藤文［磁器製］・前田利建政子金婚式・昭和59年(1984)・6.3 × 6.8 × 3.8/97g

［特集：李王家紋のボンボニエール］

31　盃（さん）形［銀製］・李王家紋・径3.5 × 5.2/50g

32　冠形［銀製］・李王家紋・径3.6 × 4.2/27g

33　浄瓶（じょうへい）形［銀製］・李王家紋・底径2.0 × 8.8/46g

34　注口付扁壺（ちゅうこうつきへんこ）形［銀製］・李王家紋・1.6 × 6.6 × 5.0/54g

35　匜（い）形雷文鋬（がたらいもんつなぎ）［銀製］・李王家紋・6.5 × 3.5 × 3.7/63g

36　尊（そん）形［銀製］・李王家紋・径3.4 × 5.3/58g

37　方鼎（ほうてい）形［銀製］・李王家紋・4.8 × 3.7 × 5.3/63g

38　鐃斗（しょうと）形［銀製］・李王家紋・径4.5 × 4.0 全長7.6/71g

39　袋状合子形花唐草文［銀製］・李王家紋（李鍵家）・底径5.5 × 2.7/46g

40　龍形注口付水瓶［銀製］・李王家紋（李鎬家）・底径2.0 × 8.0/56g

● 比べてみる

一見同じように見えるボンボニエールですが、よく見ると違いがあることがわかります。大正４年（1915）の大正大礼の際には、約3000個という大量生産に対応するために、同形のボンボニエールが数か所に分けて発注製作されました。それを刻印から確認することができます。また、同じ意匠でボンボニエールと文鎮が製作された例なども見ることができます。

八稜鏡形鳳凰文［銀製］・天皇家紋・大正大礼・大正４年（1915）
①6.4×6.3×2.4/115g　底面刻印「三越製」
②6.4×6.3×2.6/116g　底面刻印［玉屋謹製］

柏葉筥形［銀製］・天皇家紋・大正大礼大饗第二日・大正４年（1915）
①6.2×6.2×2.5/137g　底面刻印［純銀　天賞堂］
②6.2×6.2×2.5/138g　底面刻印［純銀　小林製］

プロペラ形［銀製］・宮家共通紋
①御國航空練習所第一期操縦員修了記念・大正15年（1926）・2.0×14.5×1.1/57g　底面刻印［銀製］
②訪欧飛行家招待・大正15年（1926）・2.0×14.5×1.1/53g　底面刻印［大正十五年一月十五日］［鈴木製　銀製］

①八稜鏡形梅樹文ボンボニエール［銀製］・北白川宮家紋・北白川宮永久王御慶事記念品・昭和10年（1935）・径5.0×1.2/59g
②八稜鏡形梅樹文文鎮［銀製］・北白川宮家紋・径5.0×0.5/88g

平成27年度学習院大学史料館特別展

「ボンボニエール―掌上の皇室文化―」展

【主催】学習院大学史料館
【協力】霞会館　公益財団法人高松宮妃癌研究基金
公益財団法人日本美術協会上野の森美術館
【会期・会場】
・平成27年４月４日（土）～６月６日（土）
月～土　10:00～17:00
日曜・祝日、５月15日（金）閉室
*4/12「オール学習院の集い」特別開室
・北２号館１階　学習院大学史料館展示室
・入場無料
【ギャラリートーク】
①４月12日（日）　14：00～
②５月23日（土）　14：00～
【関連講座】
第76回学習院大学史料館講座
「近代の皇室とボンボニエール」
講師：五味　聖氏
（宮内庁三の丸尚蔵館　主任研究官）
日時：５月９日（土）14：00～15：30
会場：学習院創立百周年記念会館正堂
＊入場無料（事前申し込み不要）

卵形石南花文ボンボニエール　常陸宮華子妃還暦
平成12年　個人蔵

ミュージアム・レター第28号

2015年4月1日発行
〒171-8588　東京都豊島区目白1-5-1
電話 03(3986)0221
内線　6569
FAX 03(5992)9219

Gakushuin University Museum of History
学習院大学史料館

● ホームページもご覧ください
http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua